

令和5年度 第2回羽島市社会教育推進審議会 会議要旨

日 時	令和5年8月4日（金）午後1時30分～午後2時30分
場 所	羽島市役所 第1委員会室
出席者	<p>（社会教育委員）出席者5人（欠席者3人）</p> <p>松尾 東彦 委員(子ども会育成協議会代表)</p> <p>白木 幸子 委員(女性団体代表)</p> <p>花村 伸二 委員(小中学校長会代表)</p> <p>坂田田壽子 委員(文化協会代表)</p> <p>渡邊 修 委員(コミュニティセンター館長会代表)</p> <p>（事務局）</p> <p>伊藤佳津子（市民協働部長） 岩田 睦巳（生涯学習課長）</p> <p>不破 康彦（同課専門官） 柴田 泰宏（スポーツ推進課長）</p> <p>番 重宗（図書館長） 大橋 寛子（生涯学習課主幹）</p> <p>吉田 智紀（同課係長） 後藤 哲雄（同課主事）</p>
内 容	<p><b>1 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料確認</li> <li>・会議開催成立の報告</li> <li>・会議公開及び傍聴の有無の報告</li> </ul> <p><b>2 副委員長あいさつ</b></p> <p><b>3 議事</b></p> <p>令和5年度羽島市生涯学習・スポーツ推進事業の進捗について （令和4年度実績）（案）</p> <p>資料に基づき、事務局より令和4年度実績を説明。</p> <p>（委員）</p> <p>放課後子ども教室では、様々な体験活動を用意していただき、児童も大変喜んでいる。出前講座についても授業で活用しており、児童の理解を深めたり、興味関心を高めたりする機会となっている。</p> <p>電子図書については、図書館の職員が説明に来てくださり、タブレットを活用して利用している。また、コロナ禍の状況が厳しい中で、文芸祭や美術展をオンライン等で開催していただけた。</p> <p>イタセンパラについては、5年生が担当しており、生息状況や水温を日々記録している。二枚貝や水草などがあると、水槽内の環境が充実し、より自然に近い形で観察ができる。</p>

**(委員)**

学びEyeについて、例年8月に発行されているが、講座によっては開始時期が早いため、発行時期について検討していただきたい。

子ども会や青少年育成について、コロナ禍を経ていることもあり、地域行事への参加者が少ない。そういった地域活動における今後のあり方について、ご助言いただきたい。

**(委員)**

文化協会としては、郷土の文化を自治会回覧等でご覧いただいているが、会員の高齢化やコロナ禍による事業の縮小などに苦慮している。本年度は、より市民の皆さんにアピールできる文化活動を考えている。

放課後子ども教室について、学校ごとに参加者数の差が大きい点について、理由があれば説明していただきたい。

**(事務局)**

イタセンパラは、単年度の生物であり、1年以上生息するのは難しい。その中で、大切に飼育していただき感謝する。環境整備については可能な限り協力していきたい。

子ども会については、年々対象者の数が減少しているとともに、組織の運営が難しくなっている。また、対象者が多い地域でも加入率が伸びていない状況である。現在の市内の加入率は76.6%である。近隣市町では、子ども会自体を解散しているところもあり、羽島市として継続できているのは、子ども会育成協議会のおかげである。

放課後子ども教室については、参加児童数の地域による差を解消するため周知方法の見直しや内容の充実を図る。

**(委員)**

スマホ等の情報網の発達により、子ども会という繋がりが希薄になっている。今まで通りというのは難しいと思うが、地域で子どもを育てる意識を醸成する必要がある。

**(委員)**

赤ちゃんタイムやおはなしひろば等のボランティアについて、後継者育成が課題である。対価や見返りを求めるのではなく、子どもに対して、人として関わり育てていく意味を考え、周りの人の役に立つというボランティアの原点に立ち返り、後継者育成を考えてい

きたい。

**(委員)**

コミュニティセンターにも図書室があるが、十分に活用できていない。今後は積極的に団体貸出の制度も利用したい。

**(委員)**

LLブック、デージー図書とはどういうものか。また、貸出本を汚した場合は市立図書館ではどのような対応をしているか。

**(事務局)**

LLブック、デージー図書とは通常の図書に比べて文字が大きい、本自体のサイズが大きいなど、障がいのある人でも読みやすい図書である。貸出本の汚れや破損については、同等の書籍で弁償していただいている。

**(委員)**

スポーツ人口の拡大について、学校におけるスポーツテストの結果が低下しており、コロナ禍や熱中症対策により外で運動する時間が減少していることが原因と考えている。その中で、こうしたスポーツをする機会を設けていただいているため、引き続きお力添えをいただきたい。

**(委員)**

総合型スポーツクラブにも関わっている中、部活動の地域移行では、スポーツ推進課の支援もあり、各関係機関と綿密に連携を図ることができている。ただ、クラブの認知度が低いため、今後の課題としていきたい。

**(委員)**

かつての子どもたちは、夏休み期間中のラジオ体操やプール等が活発であった。しかし、今の子どもたちは、スポーツ推進課を始めとした各種団体が様々な取り組みを行っている中で、スポーツに対して関心が少ないと感じている。

**4 その他**

次回社会教育推進審議、及び各種研修大会等について、事務局より案内。

5 市民協働部長あいさつ

6 閉会

以上